

福井県PTA

- ◆発行者：福井県PTA連合会 会長 木村正俊 広報委員会
- ◆発行所：〒918-8135 福井市下六条町14-1（福井県生活学習館2階）TEL 0776-41-4253 FAX 0776-41-4333
- ◆ホームページ：<http://www.fukui-pta.jp> （社）日本PTA全国協議会 <http://www.nippon-pta.or.jp/>
- ◆E-mail：mail@www.fukui-pta.jp



CONTENTS

◆会長の一言「育もう! 夢や希望」	2
◆おめでとう文部科学大臣賞受賞	2
◆福井県選出国会議員への要望活動報告	3
◆知事と語る会	3
◆県PTA研究大会	4
◆家庭教育フォーラム	4
◆子育てを考える「子どもの生活圏でオンリーワンの子育て」	5
◆思春期のライフスキル教育	6
◆やろっさインターネット安全教室に参加して	6
◆ドクター通信「すごいぞ! 福井ツ子」	7
◆「我が家の三原則」集計報告 生活リズム向上inふくい	8・9
◆第56回日本PTA全国研究大会に参加して	10
◆第64回東海北陸ブロックPTA研究大会に参加して	10
◆環境委員会報告	11
◆県Pゆめ基金「単P活動支援金」の事業終了報告	11
◆安全・安心啓発事業推進助成金交付について	12
◆福井県PTA連合会掲示板	12
◆編集後記	12

安全・安心啓発事業

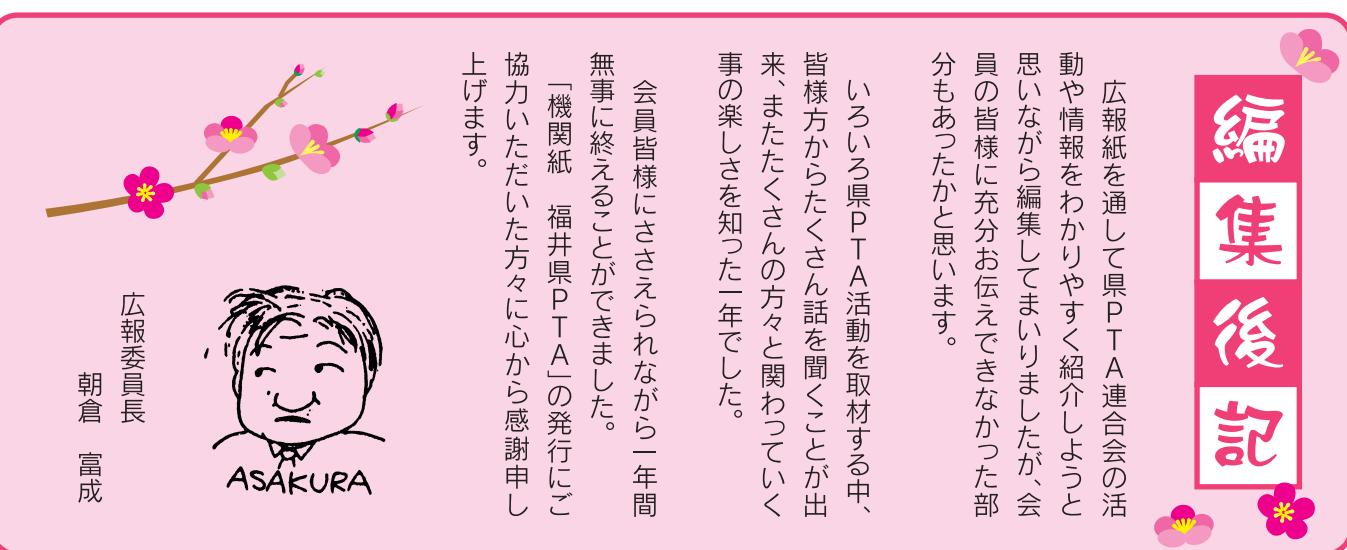
福井県PTA連合会安全会では、子どもの安全・安心を確保するため、PTAが行う事業に対して昨年から助成金を交付しています。今年度は二十の団体にそれぞれ三万円、残りの九校には一万円ずつ交付させていただきました。交付された団体からは大変感謝されています。

ちなみに、それぞれの団体が取り組まれた事業内容の一部をご紹介します。

- ・登下校時の安全指導用ビニール腕章成。
- ・通学用自転車ヘルメット設置
- ・安全確保パトロール用ブルゾン、ベスト
- ・生徒玄関、職員玄関用自動ロック設置
- ・不審者対応用の「さすまた」設置
- ・危険箇所確認安全・安心マップ作成
- ・交通安全のぼり旗作品
- ・安全パトロール用自転車設置
- ・AED使用法の研修会実施
- ・地区補導自動車用蛍光ステッカー作成
- ・冬季交通安全指導用の電池式誘導灯設置

●平成21年度行事予定●												(一部変更あり)	
開催月日		4月上旬		4月4日		4月17日		5月9日		5月16日		5月16日	
曜日		行事等		土		土		土		日		日	
3月	2月	1月	平成22年	24日	23日	22日	21日	20日	19日	18日	17日	16日	15日
県PTAゆめ基金 小規模校支援募集月間	県PTAゆめ基金協力月間(書き損じハガキ等の回収) PTA諸活動関係者の表彰推薦期間	広報紙「シンクール」作品募集	年間のPTA活動のまとめ冊子・広報紙等の発行、配布	県PTAゆめ基金 小規模校支援募集月間	県PTAゆめ基金協力月間(書き損じハガキ等の回収) PTA諸活動関係者の表彰推薦期間	広報紙「シンクール」作品募集	年間のPTA活動のまとめ冊子・広報紙等の発行、配布	全国PTA研究大会 富城大会 10日目 分科会	2009年全体会	(牛込活動館 多目的ホール)他	第一回理事会(新メンバーによる)・常任理事会	地区別PTA研修会…坂井ブロック	敦賀会場(午後)
金	土	金	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土
第65回東海北陸ブロックPTA研究大会	名古屋大会 10日目	2009年全体会	福井県PTA連合会研究大会	名古屋大会 10日目	2009年全体会	県PTA創立60周年記念式典	名古屋大会 10日目	2009年全体会	地区別PTA研修会…奥越ブロック	敦賀会場(午前)	第2回理事会(20年度理事による)10時~	地区別PTA研修会…丹南ブロック	福井会場(午前)
県PTAゆめ基金 小規模校支援募集月間	県PTAゆめ基金協力月間(書き損じハガキ等の回収) PTA諸活動関係者の表彰推薦期間	広報紙「シンクール」作品募集	年間のPTA活動のまとめ冊子・広報紙等の発行、配布	県PTAゆめ基金 小規模校支援募集月間	県PTAゆめ基金協力月間(書き損じハガキ等の回収) PTA諸活動関係者の表彰推薦期間	広報紙「シンクール」作品募集	年間のPTA活動のまとめ冊子・広報紙等の発行、配布	全国PTA研究大会 富城大会 10日目 分科会	2009年全体会	福井県PTA連合会研究大会	名古屋大会 10日目	2009年全体会	県PTA創立60周年記念式典

広報紙を通して県PTA連合会の活動や情報をわかりやすく紹介しようと
思いながら編集してまいりましたが、会員の皆様に充分お伝えできなかつた部分もあつたかと思います。





- 福井県選出国会議員への要望活動報告
- 特別委員会委員長 桜庭 光徳
- 1月19日、木村会長他10名が、東京都千代田区の国会議員会館に赴き、県選出の国会議員の方々に「ふるさと福井における教育に関する要望」を行つてまいりました。各議員に対し、有能な人材がふるさとに定着できる土壌作り
- 家庭教育支援員のための予算の充実
- 学校施設の耐震化促進
- 特別支援教育支援員の配置の充実
- 30人学級の拡大
- 土壌作り
- スクールカウンセラーの配置の充実
- 以上六項目を要望しました。

山崎参議院議員には、国会議事堂内の自民党参議院幹事長室において、本県ゆかりの笛木衆議院議員、高木衆議院議員、山本衆議院議員、糸川衆議院議員、松村参議院議員には、秘書の方を通じて要望書を手渡しました。

懇談の中では、全国学力テストにおいて、本県ゆかりの笛木衆議院議員、高木衆議院議員、山本衆議院議員、糸川衆議院議員、松村参議院議員には、秘書の方を通じて要望書を手渡しました。

福井の子どもたちの明るい未来のために、県選出国会議員のみなさまのご活躍を願っております。

福井県選出国会議員への 要望活動報告

特別委員会委員長 桜庭 光徳



知事と語る会

総務委員長 石川 浩

本年度の教育懇談会「知事と語る会」が12月9日(火)午後4時30分より、西川一誠県知事、広部正紘県教育長をお迎えし県庁にて開催され、知事がマニフェスト「福井元気宣言」より特に教育行政について懇談が行われました。

A 5	Q 1	A 1	A 2	A 3	A 4	A 5
Q 5	A 2	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 5
A 3	A 3	A 3	A 3	A 3	A 3	A 3
A 4	A 4	A 4	A 4	A 4	A 4	A 4
Q 4	Q 4	Q 4	Q 4	Q 4	Q 4	Q 4



会員の皆様には、平素より福井県PTA連合会に深いご理解とご尽力を賜り心より厚くお礼申上げます。

先日、新聞等でも発表がありましたが、小学校五年生と中学校二年生を対象に全国運動能力テストが行われ、前回の学力テストと同様、福井県は上位の結果を得る事ができました。文字通り文武両道が実践されており我々関係者も非常に喜んでいます。

しかし、その反面「夢や希望がもてない子どもたち」の割合が、全国でもかなり高い位置にあると言われています。学力や体力はトップでしょうか。この問題から目を背けることなく正面から向き合い考えるべきだと思います。

社会状況の急激な変化もその要因の一つかもしれません、私たち大人の後ろ姿や言動が、子どもたちに何らかの影響を与えているのかもしれません。

現在、社会情勢は厳しいですが、子どもの前では明るい笑顔で、私たちが子どもたちの夢、家庭の夢、社会の夢などを膨らませ、私たちが希望を持たせてあげてください。それが私たち親ができる努力であり責任であると思います。



福井県PTA連合会会長 木村 正俊

輝かしいご受賞 おめでとうございます



社団法人日本PTA創立60周年記念式典が、11月20日、ホテルニューオータニにおいて、皇太子同妃両殿下をお迎えして開催されました。

PTAの振興・発展に寄与した団体と個人に対し文部科学大臣賞、日本PTA会長賞ならびに、多年にわたりPTA活動に貢献された方に感謝状がおられました。

式典終了後、ノーベル物理学賞を受賞された小柴昌俊先生の『やればできる』と題しての記念講演がありました。年令を感じさせない情熱と温かい語り口で、あつという間の一時間でした。県PTA関係の受賞者は、次のとおりです。

☆文部科学大臣表彰

・武生第二中学校育友会

・大東中学校PTA

・檜原敏隆・福岡秀樹

・東藤島小学校・幼稚園育友会

・上中中学校PTA

・平川幸裕・小山

・近藤敬一・宮本豊彰

・松原信子・新家信夫

・大久保浩一・金木正隆

・小牧紀子・長谷川啓治

・白井康浩・橋本充雄

・斎藤力・和田早苗

・西史司・野瀬真由美

☆日本PTA会長感謝状

・玉村由紀子・吉岡信夫

・大久保浩一・金木正隆

・小牧紀子・長谷川啓治

・白井康浩・橋本充雄

・斎藤力・和田早苗

・西史司・野瀬真由美

・福澤克明

☆日本PTA会長表彰

・玉村由紀子・吉岡信夫

・大久保浩一・金木正隆

・小牧紀子・長谷川啓治

・白井康浩・橋本充雄

・斎藤力・和田早苗

・西史司・野瀬真由美

・福澤克明

☆日本PTA会長感謝状

・玉村由紀子・吉岡信夫

・大久保浩一・金木正隆

・小牧紀子・長谷川啓治

・白井康浩・橋本充雄

・斎藤力・和田早苗

・西史司・野瀬真由美

☆日本PTA会長表彰

・玉村由紀子・吉岡信夫

・大久保浩一・金木正隆

・小牧紀子・長谷川啓治

・白井康浩・橋本充雄

・斎藤力・和田早苗

・西史司・野瀬真由美

☆日本PTA会長感謝状

・玉村由紀子・吉岡信夫

・大久保浩一・金木正隆

・小牧紀子・長谷川啓治

・白井康浩・橋本充雄

・斎藤力・和田早苗

・西史司・野瀬真由美

☆日本PTA会長表彰

・玉村由紀子・吉岡信夫

・大久保浩一・金木正隆

・小牧紀子・長谷川啓治

・白井康浩・橋本充雄

・斎藤力・和田早苗

・西史司・野瀬真由美

☆日本PTA会長感謝状

・玉村由紀子・吉岡信夫

・大久保浩一・金木正隆

・小牧紀子・長谷川啓治

・白井康浩・橋本充雄

・斎藤力・和田早苗

・西史司・野瀬真由美

☆日本PTA会長表彰

「生活リズム向上 in ふくい」

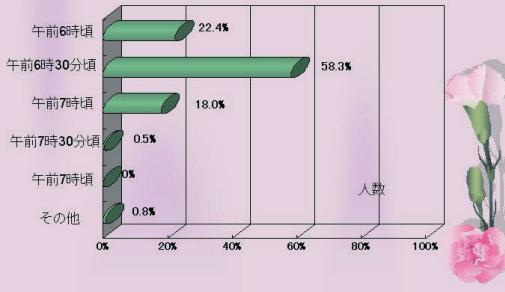
アンケート集計報告

副会長 脇田 淳子

福井県PTA連合会では、今年度も「早寝・早起き・朝ごはん」国民運動を推進しております。この取り組みは、福井県PTA連合会の本年度スローガン、「はぐくもう家庭の教育力、見直そう基本的生活習慣」の基、今年度5年目になります「我が家三原則」とリンクさせながら、日々の子どもの生活について調査・分析し、子どもの生活リズムの向上を図る事を目的とし、発足いたしました。

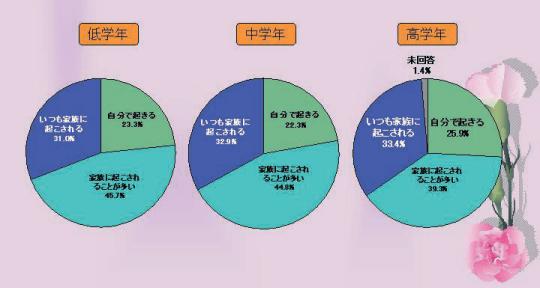
調査対象者 県内30小学校約1,000名の児童(86.6%が母親と、10.1%が父親と回答していました。)
学校へ行く日の生活について保護者と一緒に回答してもらいました。

Q. 平日(学校へ行く日)は
何時頃起きますか? ①



①学校へ行く日は、何時頃に起きていますか?の質問に、6時半に起きる子どもが1番多く、昨年度の55.6%から増え、58.3%でした。次に多かったのは、6時ごろで、昨年、22.3%が、今年は22.4%とほぼ同じでした。つまり、98.7%の子が7時までに起きている事がわかります。

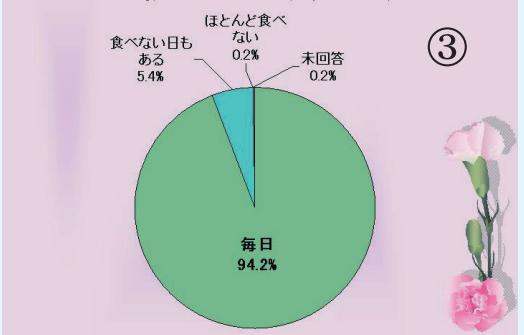
Q. 平日(学校へ行く日)の朝、
自分で起きていますか? ②



②また、自分で起きていますか?の質問では、高学年では、25.9%の子がほとんど自分で起きる、39.3%が家族に起こされる事が多い、33.4%の子がいつも家族に起こされるという結果になり、高学年になると、朝、自分で起きる子が少し増えている半面、いつも家族に起こされる子も増えている事がわかりました。

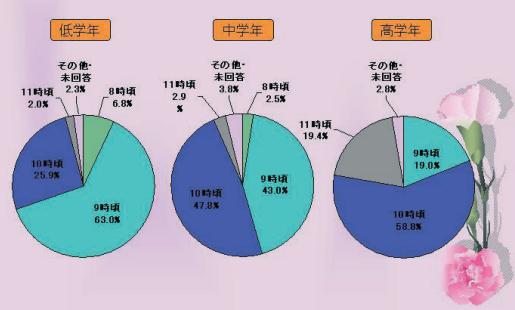
全学年のトータルでみてみると、ほとんど自分で起きているが、23%、家族に起こされる事が多いが、43.5%、いつも家に起こされるが、33.5%という結果で、77%の子が家族に起こされるという結果でした。

Q. 毎日朝ごはんを食べますか? ③



③毎日、朝ごはんを食べていますか?の質問には、毎日食べているが、昨年の91%から94.2%へと上がり、食べない日もあるが5.4%、殆ど食べないが0.2%と9割以上の子が毎日朝ごはんを食べている事がわかりました。また、毎日食べていない子の内訳として、52%が食べる時間が無い、30%がお腹がすいていない、10%がねむたいから、また、太りたくない、食事が用意されていないか、共に2%という現実もあります。

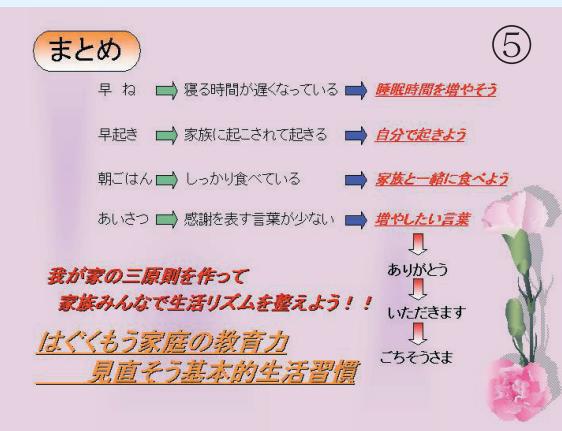
Q. 何時頃に寝ていますか? ④



④何時頃に寝ていますか?の質問では、学年別にみると、低学年では、8時が6.8%、9時が63%と約7割の子が9時までに寝ている事がわかりました。中学年になると、10時に寝る子が最も多くなり、47.8%という結果でした。また、高学年になると、8時までに寝る子がいなくなり、11時に寝る子も約2割となり、就寝時間が遅くなっている事がわかります。全学年のトータルとして、昨年と比較してみると、全学年では、8時に寝る子が、昨年、3.6%から3.4%へ、9時は4.7%から43.1%へと減り、10時は昨年、4%から42.9%へ、11時は6.7%から7.4%へと増えていて、全体的に寝る時間が遅くなっている傾向がみられました。

⑤家族でどんな挨拶をしますか?の質問では、回答が多い順に、いつきますただいま、おやすみなさい、おはよう、の順でした。いただきます、ごちそうさま、おかえり、ありがとうが少ないのでみると、人に何かをしてもらうことが当たり前になっていて、相手に対して、感謝の気持ちを素直に表せる子がやや少ないのではないかでしょうか。

以上のアンケートの結果から総合的に見ると、福井の子ども達は、だいたい早起きをして朝ごはんを食べており、その生活リズムの良さから、勉強にも運動にも集中する事ができているのではないでしょうか。しかし、その一方、寝る時間は遅く、睡眠時間は充分とれていません。もう少し早く寝る様、家族みんなで生活時間を工夫する事が必要だと思われます。



一筆啓上 我が家の三原則 たくさんのご応募ありがとうございました。

平成16年度より取り組みを始めた「我が家三原則」も5年目を迎え、文部科学省の「早寝・早起き・朝ごはん」国民運動への参加も2年目を迎えました。

今年度は、作っていただいた「我が家三原則」を基に親と子が心のメッセージを交わしていく往復書簡を募集しましたところ、2897編という多くのご応募をいただき、誠にありがとうございました。親と子が言葉を交わし、親子のコミュニケーションのきっかけになりましたら幸いです。

会長賞

やまとざき てっぺい
河和田小学校1年 山崎 哲平さん

「我が家三原則」 ①寝る前の歯みがき ②寝る前の本読み ③寝る前のマッサージ

往(ままで) いつもえほんをよんでくれてありがとう。おかげしにママのうえにのってあしぶみマッサージ。
復(哲平へ) いつも最後にマッサージをしてくれてありがとうございます。でもね、最近おもたくなつて逆に腰が痛いの。内緒だけど。

つぼうち はるか
氣比中学校3年 坪内 晴香さん

「我が家三原則」 ①早起きして家族でゆっくり朝ごはんを食べよう ②ともに食事をしたぐさんの会話を家族の絆を深めよう ③挨拶をしっかり交わし、家族内でも礼儀を忘れないようにしよう

往(晴香へ) 帰りが遅いため、君と話が出来ません。朝ゆっくりごはんが食べられて君の心が見えるようになりました。
復(父へ) やっぱりみんなで食事をするとおいしいね。これからも一緒に朝食を食べて家族の絆を深めていこうね。

優秀賞

坂井市立磯部小学校2年 新田 まさやさん
坂井市立高槻小学校4年 山下 智輝さん
大野市 乾側小学校6年 牧野 初美さん
坂井市立丸岡中学校2年 吉川 初美さん

福井市 清水北小学校2年 村中 彩雪さん
若狭町立三方小学校6年 高橋 一真さん
坂井市立丸岡中学校1年 北山 誠治さん
坂井市立丸岡中学校2年 松本明日佳さん

